

今年もみどりでつながるアジサイロードとCCクラブ会員

6月20日 昨年好評だったアジサイロードの一般開放が行われました。これは高輪地区協働参画事業「みどりでつながるプロジェクト」の活動の一環です。高松中学校の一角にある「高松の森」の一部をお借りしてアジサイの挿し芽作りから植え付け、雑草取りなどを行い育ててきたものです。今では地域の方のみならずSNSでも話題になり親しまれるようになりました。

プロジェクトの活動はこのほかにも、多岐にわたります。JR東日本地域コミュニティ活動TAKANAWA HOPWAYに参加してホップの育成。近隣の保育園児との花苗の植え付け作業なども行っています。今年度は新たに高輪支所5階広場にコミュニティガーデンを整備。季節の花々でいっぱいにして訪れる人達に喜んで頂きたいと思っています。



支所3階 元気に育つホップの実



保育園児と花苗の植え付け



支所5階コミュニティガーデン

CCクラブ高輪カフェも
おもてなしに参加

投稿者より：木漏れ日の中落ち葉はふかふか優しく、都会の真ん中でちょっとした森林浴気分です。高松の森は紫陽花が見ごろでお出迎え。高輪カフェは今年もおいしい珈琲でおもてなしをしました。昨年にも増して多くの人が訪れ、帰りに皆様は紫陽花の花を一枝ずつさしあげ、とても喜んでお持ちいただきました。

(10期 金原智子)

～地域で様々な活動をしているCCクラブ員の身近な姿を紹介しています～

ccクラブ地域連携部会

プロジェクトメンバーは現在19名で構成。その内10名がCCクラブ員（1名CC大学生）です。

高輪支所が計画する“緑育成”へのお手伝いをしています。外国籍の方もいらっしゃいます。お国との共通点や違い等お聞きして、ささやかな異文化交流も始まりました。